

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況にはない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による計上

(2) 固定資産の減価償却の方法
建 物 法人税法の規定による定額法
その他 法人税法の規定による定率法
無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 退職金規定により計上

(4) 消費税等の会計処理
消費税法の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	0	169,676,490
建物(基)	67,078,113	0	0	67,078,113
建物附属設備(基)	19,952,257	0	0	19,952,257
減価償却累計額(基)	-50,658,573	-2,003,950	0	-52,662,523
小 計	206,048,287	-2,003,950	0	204,044,337
特定資産				
定期預金	6,000,000	0	0	6,000,000
退職給付引当預金	20,319,000	2,000,000	0	22,319,000
建物附属設備取替工事資金	17,620,000	0	0	17,620,000
建物大修繕工事資金	9,973,500	0	0	9,973,500
建物建替資金	29,500,000	0	0	29,500,000
周年記念大会準備資金	1,600,000	800,000	0	2,400,000
小 計	85,012,500	2,800,000	0	87,812,500
合 計	291,060,787	796,050	0	291,856,837

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	169,676,490	—
建物(基)	67,078,113	0	67,078,113	—
建物附属設備(基)	19,952,257	0	19,952,257	—
減価償却累計額(基)	-52,662,523	0	-52,662,523	—
小計	204,044,337	0	204,044,337	—
特定資産				
定期預金	6,000,000	0	6,000,000	0
退職給付引当預金	22,319,000	0	0	22,319,000
建物附属設備取替工事資金	17,620,000	0	17,620,000	0
建物大修繕工事資金	9,973,500	0	9,973,500	0
建物建替資金	29,500,000	0	29,500,000	0
周年記念大会準備資金	2,400,000	0	2,400,000	0
小計	87,812,500	0	65,493,500	22,319,000
合計	291,856,837	0	269,537,837	22,319,000

6. 担保に供している資産

該当事項なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物(基)	67,078,113	34,627,538	32,450,575
建物附属設備(基)	19,952,257	18,034,985	1,917,272
小計	87,030,370	52,662,523	34,367,847
その他固定資産			
什器備品	4,170,976	4,060,535	110,441
ソフトウェア	4,921,000	4,921,000	0
小計	9,091,976	8,981,535	110,441
合計	96,122,346	61,644,058	34,478,288

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	120,000	0	120,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当事項なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

該当事項なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

該当事項なし

12. 関連当事者との取引の内容
関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

該当事項なし

13. 重要な後発事象

該当事項なし

14. その他

該当事項なし

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地(基)	169,676,490	0	0	169,676,490
	建物(基)	67,078,113	0	0	67,078,113
	建物付属設備(基)	19,952,257	0	0	19,952,257
	減価償却累計額	-50,658,573	-2,003,950	0	-52,662,523
	基本財産計	206,048,287	-2,003,950	0	204,044,337
特定資産	定期預金	6,000,000	0	0	6,000,000
	退職給付引当預金	20,319,000	2,000,000	0	22,319,000
	建物付属設備取替	17,620,000	0	0	17,620,000
	工事資金	9,973,500	0	0	9,973,500
	建物大修繕工事資	29,500,000	0	0	29,500,000
	建物建替資金	1,600,000	800,000	0	2,400,000
	周年記念大会準備				
	資金				
特定資産計	85,012,500	2,800,000	0	87,812,500	
その他固定資産	什器備品	4,170,976	0	0	4,170,976
	減価償却累計額	-3,820,669	-239,866	0	-4,060,535
	ソフトウェア	984,200	0	984,200	0
	その他固定資産計	1,334,507	-239,866	984,200	110,441

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	20,319,000	2,000,000	0	0	22,319,000